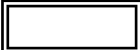


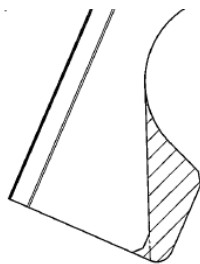
改善箇所説明図

コマツ WDP-WA124



注:  は干渉痕が有る場合の交換部品を示す。

注:  は切欠きを追加する部品を示す。



切欠き追加の改善措置
斜線範囲へ切欠きを追加する。

エンジン

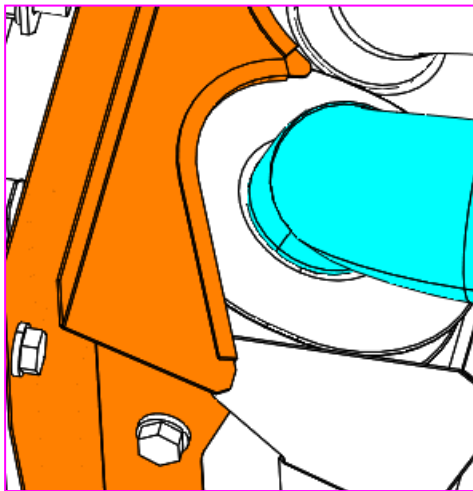
アフタークーラホース

仕切板

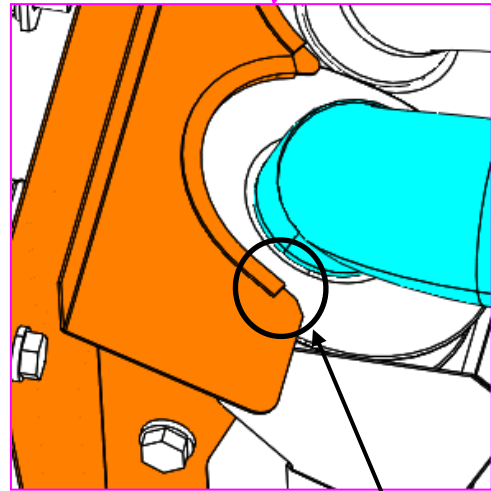
シール

ラジエータ

【対策後】



【対策前】



基準不適合発生部位

ショベル・ローダのエンジンにおいて、ラジエータとエンジン間にある仕切板と仕切板を通るアフタークーラホースの最小隙間量の評価が不十分なため、仕切板とアフタークーラホース間の最小隙間量が十分に確保できていないものがある。そのため、原動機等の振動により、アフタークーラホースと仕切板が干渉し、そのまま使用を続けると、アフタークーラホースに亀裂が発生して、最悪の場合、吸気が漏れ、燃焼不良により黒煙が発生するおそれがある。

改善措置の内容

全車両、仕切板に切欠きを追加し最小隙間量を確保する。なお、アフタークーラホースに干渉痕が有る場合は、新品に交換する。

識別：仕切板の切欠き形状にて識別する。